

## 当社の環境放射線測定実施結果について

当社は、平成 23 年 11 月に細胞処理センター（東京都港区）および細胞保管センター（横浜市緑区）における環境放射線量を測定いたしました。結果は次のとおり、問題なく安全が確認されました。

### 1. 測定日

2 日、17 日

### 2. 測定エリア

#### ①細胞処理センター

- 〔・セルプロセッシングルーム（CPR）No.1～No.5
- 〔・セルマネージングルーム（CMR）

#### ②細胞保管センター（CCC）

### 3. 測定ポイント

床面直下と床上 85 c m の各 5 ポイント

### 4. 測定結果

#### ①細胞処理センター（東京都港区）

細胞分離のためのセルプロセッシングセンター及び検査等のためのセルマネージメントルームの放射線量は、最も高いところで 1 時間当たり床面直下で 0.07 マイクロシーベルト、床上 85 c m でも 0.08 マイクロシーベルトでした。

#### ②細胞保管センター（横浜市緑区）

細胞保管施設の放射線量は、最も高いところで 1 時間当たり床面直下で 0.09 マイクロシーベルト、床上 85 c m で 0.11 マイクロシーベルトでした。

### 5. 考察

環境省の方針では、一般の人の年間積算線量（自然界および医療行為によって受ける放射線量を含まない）として、年間 1 ミリシーベルト以下にするよう勧告（2007 年）しています。これを空間線量率に換算した場合は、空間線量率が毎時 0.23 マイクロシーベルトとなり、これ以上の区域を汚染状況重点調査区域として、除染実施計画を策定するようにしています。

### 5. 備考

測定機器名：表面汚染測定用サーベイメータ

（メーカー：富士電機株式会社、形式：NHJ21241-YYYYY-S）

以上

平成 23 年 11 月 22 日  
株式会社 ステムセル研究所  
細胞技術センター